

Profile

学校法人 片柳学園様 蒲田キャンパス

- 所在地:東京都大田区西蒲田5-23-22
- URL <http://www.katayanagi.ac.jp/>

1大学・3専門学校が一体となり、 科学・芸術・メディア分野の人材を育成

1947年に創立された片柳学園様は、東京工科大学や日本工学院専門学校など1大学・3専門学校、研究機関を擁する学校法人です。東京の都心にある蒲田キャンパスをはじめ、八王子、北海道の3つのキャンパスには、「理想的教育は理想的環境にあり」の理念のもとに近代的な校舎と最新の教育設備が整えられ、科学・芸術・メディア関連分野の進展に貢献する人材を育成されています。



▲地上20階地下1階建て、全面ガラス張りの斬新なデザインの蒲田キャンパス3号館



最新映像機器への整備で、教育効果の一層の向上を図る

導入の経緯

更新時期に合わせ映像機器の大規模なリプレイスを実施

片柳学園 蒲田キャンパスは、東京工科大学のデザイン学部・医療保健学部と、39学科117専門分野を有する総合専門学校である日本工学院を擁します。そのキャンパスの中心となる3号館においてプロジェクターが更新時期を迎えたことから最新の映像機器への入れ替えが行われ、地下1階の大講義室をはじめ階段教室や一般教室にレーザープロジェクターや液晶ディスプレイなど当社製の映像機器が多数採用されました。機種を選定にあたっては、設備ご担当者様の

ほか、第一線で活躍されているデザイン系・映像系の先生方もプロの目から映像の明るさや鮮明度、色再現性などをチェックされ最適な機種を決定されました。法人本部 ネットワークセンター 課長 内藤優様からは「授業の資料や教材には動画なども増えてきています。音響設備や照明設備とあわせて新プロジェクターによる高画質投写が、学生にインパクトのある資料として届くため、教育効果も格段に向上しています」と、ご感想をいただきました。



大講義室



階段教室



一般教室

▲3号館の講義室や教室に、レーザープロジェクターを中心とした当社製映像機器が数多く採用された

システムの紹介

大講義室

高輝度・高精細のレーザープロジェクターを増設。メンテナンス負担も軽減

約550名収容の大講義室は平日の授業のほか、土曜日・日曜日は特別講演・学会・地域のイベントなどで、年間300日以上利用されています。スクリーン中央に大きく1画面で投写させる場合、従来はランプ式プロジェクター2台の映像をブレンディングさせて投写していましたが、年月が経ち調整作業の負担が大きくなっていったとのこと。そのため、中央に1画面を投写するプロジェクターを増設。メンテナンスフリーで長時間の稼働ができ、21000 lmの高輝度を誇るレーザープロジェクター

PT-RZ21KJが選ばれました。また、ホワイトボード型電子黒板のリプレイスとしてタッチスクリーン液晶ディスプレイTH-65BF1Jを、講演者の確認用モニターとして液晶ディスプレイTH-32EF1Jを導入。「明るく高画質なプロジェクターでより効果的な表現ができるようになったとともに、電子黒板の映像をプロジェクターの大画面に投写するなど授業での新たな活用が始まっています」と、その効果を語られました。



▲ホール中央に増設されたPT-RZ21KJ。両サイドにはアレイスピーカーも2台増設されホール全体の音響も再調整した

◀PT-RZ21KJ(中央)は明るい空間でも鮮明な映像を大スクリーンに投写可能。授業や講演で使われる先生方から高く評価されている



◀電子黒板TH-65BF1Jはセカンダリディスプレイとして、書き込んだ内容をプロジェクターの大画面に表示可能

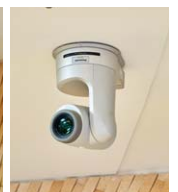
▲TH-32EF1Jは講演者の確認用モニターとして、使用する場所も変えられるよう考慮されている



▲既設の当社製ランプ式プロジェクター(両端)もオーバーホールされ、2画面投写する際に活用されている



▲当社製のリモートカメラやスピーカーが使用されており、講演の内容を他教室などに配信、記録することで有効活用されている

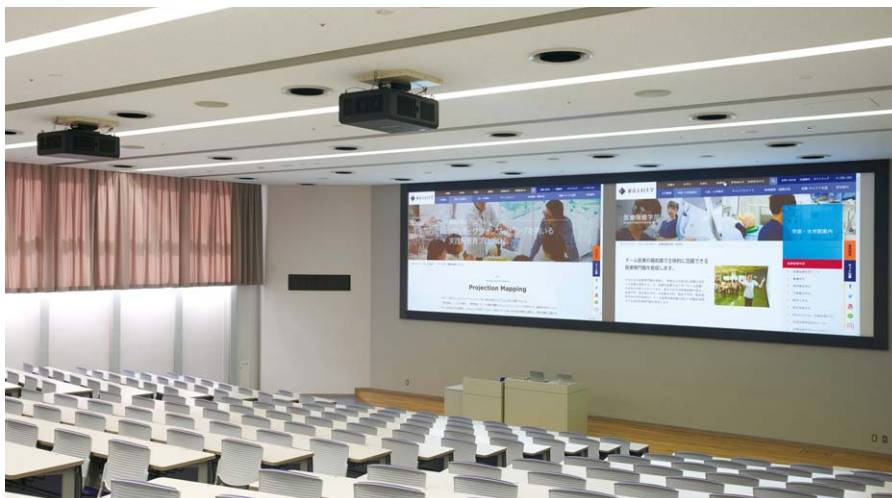


階段教室

高輝度レーザープロジェクターの導入で、感動を伝える映像装置に進化

10階には大学・専門学校それぞれの階段教室(定員330名)があり、授業や発表会などで多様に活用されています。大学側には従来のランプ光源2台のリプレイスとして、高輝度レーザープロジェクターPT-RZ12KJが2台導入され、複数の資料を左右2画面で並行して投写する方法で使用されています。専門学校側は既設のランプ光源プロジェクター2台を2画面用として継続して使用するとともに、

大講義室と同じく21000lmの明るさを持つPT-RZ21KJが増設されました。「専門学校側は動画を含めた映像系の素材が多く、より高輝度・高精細の映像や画像表現が求められるため中央1画面用の投写に地下大講義室と同機種を採用しました。今回の導入で大学・専門学校とも一段と見やすく感動まで伝わるような映像装置へと進化したと思います」と、評価をいただきました。



◀ 東京工科大学の階段教室には、PT-RZ12KJを2台導入。外光の入る環境でも左右2画面に鮮明な映像を投写



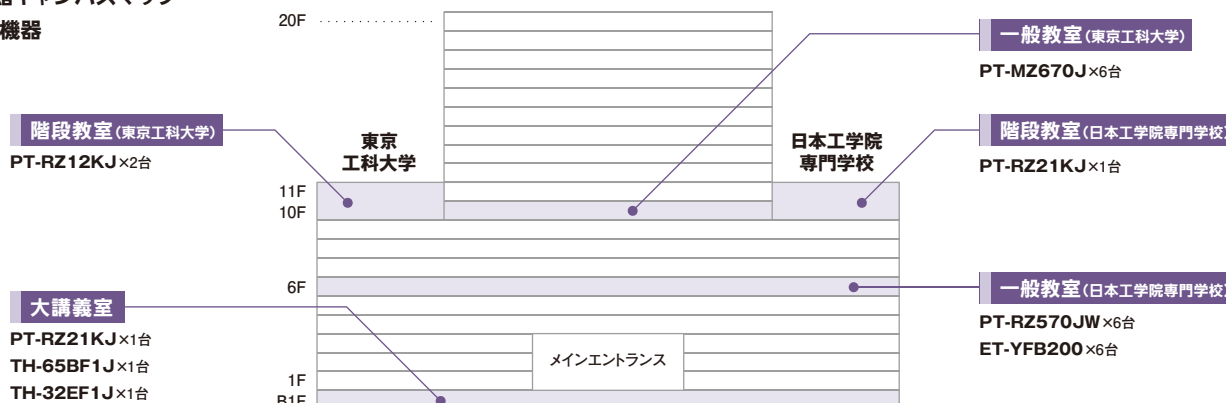
▲日本工学院専門学校の階段教室ではPT-RZ21KJ(中央)を新設。既設の当社製ランプ光源プロジェクター(両端)は左右2画面投写の際に活用されている



▲階段教室にも当社製リモートカメラやスピーカーが設置されており、視聴覚機能を活かした授業が行われている

3号館キャンパスマップ

納入機器



システムの紹介

一般教室

長期間メンテナンスフリーのレーザープロジェクターに順次更新

大学・専門学校の一般教室でもランプ光源からレーザープロジェクターに更新されています。「要望が多かったデザイン、映像クリエイター系の教室から優先して順次更新しています。大学・専門学校とも先生方に投写された映像をチェックしていただき機種を選定しました」とのこと。デザイン系の授業が多い大学の一般教室は液晶方式ならではの発色の良さが評価されPT-MZ670Jを、専門学校の一般教室ではクリアな高画質

投写が評価されPT-RZ570JWを採用。また、デジタルリンクスイッチャーET-YFB200も導入されました。以前からプロジェクター制御用のLANケーブルが敷設されており、それを流用することで設置作業も短時間で完了しました。スイッチャーは複数の入力ソースに対応しているため機器接続も簡単に操作性も良いとご好評いただいています。また、一般教室は設置台数が多くレーザー光源によるメンテナンス軽減にも期待されています。



▲東京工科大学の一般教室は、映像系の授業が多いため、液晶方式ならではの発色の良さが評価されPT-MZ670Jが採用された

▲操作卓は、プロジェクターやスピーカー、マイクなどの操作盤が一体となり、アナログ入力も含めた多様な入力端子が設置されている

▲日本工学院専門学校の一般教室には、PT-RZ570JWとデジタルリンクスイッチャーET-YFB200を納入。さまざまな入力ソースもLANケーブル1本で伝送される。ラックマウントされたET-YFB200の操作性は先生方から「操作が簡単」と好評を得ている

導入を終えて

時代に合致した教育環境の整備を続け、人材育成に寄与したい

これからの教育機関に求められる学習環境は、多くの意見を同じ空間の中で共有し、相互理解と新たな発想につなげることだと考えています。そのためには、ICTの活用と多様・先進・効果的な発表表現方法が必須であり、映像機器類はそのベースを支える重要な設備です。貴重な教育資料やコンテンツを学内で有効活用し、より広い創造性へとつながっていくものと期待しています。



今回、取材にご協力いただきました

学校法人 片柳学園
法人本部 ネットワークセンター
課長 内藤 優 様

納入機器



3チップDLP®レーザープロジェクター
PT-RZ21KJ×2台



3チップDLP®レーザープロジェクター
PT-RZ12KJ×2台

ズームレンズ
ET-D3LES20×1台
ET-D75LE10×1台
ET-D75LE20×2台



1チップDLP®レーザープロジェクター
PT-RZ570JW×6台



液晶レーザープロジェクター
PT-MZ670J×6台



デジタルリンクスイッチャー
ET-YFB200×6台



電子黒板
(タッチスクリーン 液晶ディスプレイ)
TH-65BF1J×1台



スタンダード 液晶ディスプレイ
TH-32EF1J×1台

■納入会社 パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社

■発行 パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社
〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

その他の納入事例に関しては、
ホームページをご覧ください。

<https://panasonic.biz/cns/prodisplays/>
<https://panasonic.biz/cns/projector/>

